

令和6年度

深浦町防災訓練実施要綱

期日 令和6年5月24日（金）

場所 深浦町全域

深浦町

1 目的

この訓練は、災害対策基本法第 48 条並びに深浦町地域防災計画に基づき、防災関係機関及び諸団体と地域住民の参加・連携のもとに、土砂災害及び地震・津波災害の複合事態への応急対策を迅速、的確に実施できるよう訓練を行うことにより、防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図ることを目的とする。

2 訓練テーマ

『一秒でも早く高台へ逃げる ～心と物の備えを～』

地震はまずは揺れから身を守る～強い揺れが収まったら～津波警報を待つことなくとにかく高い所へ自ら率先して逃げる。津波は最短で 6 分で襲来！

(避難の際は、近所に「一緒に逃げましょう」と声がけする。)

3 日時

令和 6 年 5 月 24 日 (金) 10 時 00 分～12 時 30 分

4 主要な訓練・場所

訓練項目	場所	備考
地震・津波避難訓練 消防団訓練	町内全域	・各地区避難場所 ・併せて消防団避難誘導訓練を分団毎に実施
災害対策本部訓練	深浦中学校	岡町防災広場～深浦中学校
自衛隊炊き出し		配食配膳支援は深中生と 10 名 配食は①庁議の会・ボランティア 役②生徒及び教員③避難町民の順
NTT 東日本 VR 体験		深中生徒を縦割 Gp に編成しローテーションで体験
自衛隊防災学習会等		修道小学校～北金ヶ沢総合防災センター
安否確認訓練	各避難所等	・防災行政情報伝達システム ・ロコキューブ
職員避難訓練	本庁～岡町防災広場	徒歩移動
ボランティアセンター設置 運営訓練	フィットネスプラザゆとり	ボランティア役 10 名を受付案内
避難施設再生可能エネルギー 利用体験	町民体育館	携帯電話充電及び投光器点灯
※(試行)「我が家の停電の日」設定	※各家庭等	※5/24～5/30 に任意で設定

※ 町が統制して実施するものではない。各家庭で開始時間を計画し体験することにより防災意識を高めることを目的とする。

5 主催
深浦町

6 参加機関
町内 9 7 機関・団体等

7 防災訓練の想定

令和 6 年 5 月 2 4 日（金）10 時 0 0 分頃、日本海東縁変動帯にほんかいとうえんへんどうたいを震源とする M7.8 の大地震が発生し町内全域が震度 6 強以上の揺れを観測、青森県日本海沿岸に大津波警報が発表された。

その後、青森県日本海北部沿岸に 10m の大津波が襲来し吾妻川橋が崩壊した。
また土砂災害により道路が寸断され孤立集落が多数発生している。

8 時間計画（基準）

場面	時刻	訓練区分	想定等	場所	訓練対象
フェーズ 1	10:00～	<ul style="list-style-type: none"> ・地震津波訓練 ・消防団訓練 ・職員安否確認訓練 	地震発生（緊急地震速報）	町内全域	<ul style="list-style-type: none"> ・参加全機関・団体 ・消防団員及び役場職員は安否確認訓練
	10:03～		大津波警報（巨大）発表		
	10:10～		津波襲来		
	10:20～		避難指示解除		
フェーズ 2	10:20～12:20	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策本部訓練 ・自衛隊防災学習会等 ・NTT 東日本による AR 防災訓練 	災害対策本部による 災害状況の把握・報告 炊き出し・防災学習会・VR 体験 （深中学生徒及び女性消防団による配食配膳） 深中学生徒の炊き出し試食	深浦中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策本部 ・陸上自衛隊 ・深浦中学校
フェーズ 3	12:10～12:25	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンター設置運営訓練 	社協によるボランティアセンターの設置・運営	社協	社協職員
個別訓練	10:00～12:00	<ul style="list-style-type: none"> ・自衛隊防災学習会等 	児童避難誘導及び防災学習会	北金防災センター	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上自衛隊 ・修道小学校

9 訓練の編成

- (1) 訓練統監：深浦町長
- (2) 災害対策本部設置場所
深浦中学校 3 階 多目的室

10 服装

- (1) 町 民 等：避難が容易な服装
- (2) 参加機関等：活動が容易な服装
- (3) 職 員：作業服上・下、防災キャップ（紺色）
(ボランティアセンター設置運営訓練時のボランティア役はビブス着用)

11 訓練実施要領

- (1) 地震・津波避難訓練
- (2) 消防団訓練
- (3) 災害対策本部訓練
深浦中学校に訓練災害対策本部を設置し、被害状況の把握及び青森県並びに消防庁への報告要領を訓練する。
関係各課は、実際に関係団体等の状況を確認し、災害対策本部から災害対策本部（各課長等）へ状況報告する。
災害対策本部活動では、青森県総合防災システム及びロコキューブ等を最大限に活用する。
- (4) 自衛隊による防災学習会等
ア 地震による土砂災害が発生し道路が寸断され一部の集落が孤立状態になったためインフラ対策として自衛隊による炊き出しを深浦中学校校庭（荒天時はグラウンド）で実施。併せて深浦中学校体育館で自衛隊による防災学習会を実施する。
また修道小学校児童の避難誘導及び北金ヶ沢総合防災センター駐車場（荒天時はアリーナ）で同校児童に対し防災学習会を実施する。
イ NTT 東日本による AR 防災訓練（地震 VR 及び津波 VR 体験）を深浦中学校体育館で実施する。
- (5) 職員安否確認訓練及び町民・職員避難訓練
ア 職員安否確認訓練
ロコキューブによる職員の安否確認訓練を行う。
イ 町民・職員避難訓練
町民及び新採用職員等参加できる全職員により、高台への避難訓練を実施する。
- (6) ボランティアセンター設置運営訓練
ア 深浦町社会福祉協議会職員によるボランティアセンター設置運営訓練を実施する。
イ ボランティア役は情報伝達訓練現地確認員（役場職員(本庁職員)）が兼務する。
- (7) 避難施設再生可能エネルギー利用体験
ア 町民体育館駐車場付近に設置されている非常電源（再生可能エネルギー）を活用し防災拠点の機能を強化する。
イ 避難している住民の携帯充電と投光器発光を実施する。
- (8) 「我が家の停電の日」について（任意）
ア 5月24日(金)～30日(木)の間、各家庭等において「停電の日」を設置体験し実災害時の備え等の認識を改善向上させる。
イ 周知方法は広報お知らせ版及び深浦町公式HPに掲載する。
- (9) 防災訓練実施報告について
防災訓練の実施報告について、行政連絡員（自主防災組織）は「防災訓練実施報告書」により報告する。

12 庁議の会行動予定

10:00～10:10 (10')	津波避難訓練(本庁～岡町防災広場)(徒歩約5分)
10:10～10:20 (10')	移動(岡町防災広場～深浦中学校)(マイクロバス)
10:20～10:50 (30')	災害対策本部訓練(深浦中学校多目的室)
10:50～11:10 (20')	炊き出し・防災学習会・VR体験見学(炊き出し:深浦中学校校庭(荒天時はグラウンド)、防災学習会・VR体験:体育館)
11:10～11:25 (15')	休憩 (11:15～深浦中学校3年生による配食配膳)
11:25～11:55 (30')	炊き出し試食(深浦中学校体育館)
11:55～12:00 (5')	町長挨拶
12:00～12:10 (10')	移動(深浦中学校～社協)(マイクロバス)
12:10～12:25 (15')	ボランティアセンター見学
12:25～12:30 (5')	町長挨拶
12:30～12:40 (10')	移動(社協～本庁)(マイクロバス)

13 講評

統監(町長)講評は6月14日(金)「広報ふかうら」に掲載する。

14 広報

- (1) 町民に対し、広報お知らせ版及び深浦町公式HPで訓練日時を周知する。
- (2) 報道関係機関に対し、取材案内を通知する。
- (3) 防災訓練当日、緊急速報メールを使用し訓練で使用されるサイレンについて注意喚起するとともに、町民へ訓練参加の呼びかけをする。

15 安全管理

訓練の危険を予測し、その対策を講じるとともに、現場の責任者等が注意喚起することにより、事故・危険を防止する。

この際、訓練に使用する道路占有許可を受けるとともに、車両の道路運行及び人員の避難行動の際、関連法規等を確実に遵守する。